

「京都ものづくりフェア2022」開催計画

1 目的

- ・京都産業を担う「ものづくりの技術・技能」の素晴らしさを紹介し、「ものづくり」への関心を高める。
- ・次世代の担い手である子どもたちや若者に、職業選択の機会を提供し、京都産業の振興と新しい技術や産業を創造できる人材育成を図る。

2 主催

京都ものづくりフェア実行委員会

(京都府、京都市、京都府職業能力開発協会、京都府技能士会連合会)

3 特別協賛

一般社団法人京都府総合見本市会館

4 協賛

京都銀行、京都信用金庫、京都中央信用金庫、京都北都信用金庫
こくみん共済coop京都推進本部

5 参加団体

認定職業能力開発機関、協同組合、技能士会、公共職業能力開発機関等

6 内容等

○webパート

- (1) 開催日程：11月（職業能力開発推進月間）に重点的に展開
- (2) 開催場所：専用サイト
- (3) 内容：Web小間、Webを活用したものづくり体験・実演、作品展示

①web小間（ブース）

京都ものづくりフェアの展示場における出展ブースのweb版と位置づけ、各団体・学校等ごとに分かれた仮想的な小間（ブース）を創作し、各団体の技能や作品、活動等を掲載し、ものづくりの魅力を広く発信する。

②webオンラインによる体験・実演等イベント

ZOOMによるオンライン体験、技能者のハウツー動画や実演動画等を配信及び掲載し、ものづくりの魅力を広く発信する。

○リアルパート

- (1) 開催日程：11月5日（土）
- (2) 開催場所：京都パルスプラザ大展示場
- (3) 内 容：ものづくり体験及び展示

①ものづくり体験

新型コロナウイルス感染症の感染予防対策と安全対策を講じた上で、ものづくり体験を実施。作業環境を整えて、対面でしかできない体験を通じて来場者へものづくりの楽しさや魅力を強く印象づける。

②展示

団体や学校等の作品や訓練生の制作物等を展示。各団体等の技能や活動を展示紹介することで、ものづくりへの関心を高める。

※同日同施設内において「京都府職業能力開発促進大会」を開催

- (1) 場所：京都パルスプラザ「稲盛ホール」
- (2) 内容：
 - ① 職業訓練関係表彰（知事、京都市長、京都府職業能力開発協会長）
 - ② 技能検定関係表彰（知事、京都府職業能力開発協会長）
 - ③ 技能振興関係表彰（京都府職業能力開発協会長）
 - ④ 職業訓練生による作文コンクール優秀作品の朗読、賞状交付